

# 地域活動



障がい者地域活動支援センターとは、障害のある方々が地域で自立した日常生活や社会生活が出来るよう、パン等を作ったり、社会と交流の機会を持つていただけるようにするところです。

## 「せたな町障がい者地域活動支援センター」を紹介します！

せたな町では、障がい者地域活動支援センターの建物を新しく建築し、1月7日からパンの製造販売など作業を再開しました。2月上旬には既存施設部分の改築工事も終わっています。

オープン式は、3月16日(水)瀬棚町民センターで行われ、記念事業として藤原茂法氏(渡島・檜山圏域障がい者総合支援センター「めい」地域づくりコーディネーター)による講演会を開催します。

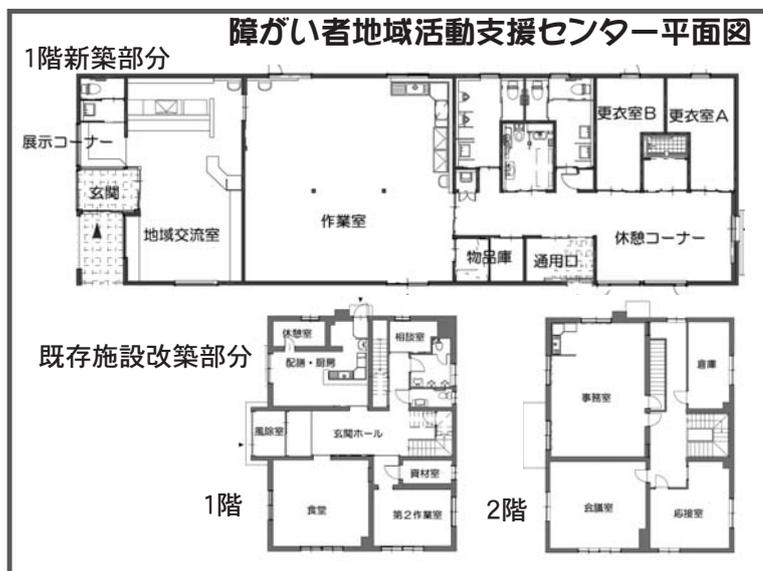
新築した施設は、「森林整備加速化・林業再生事業補助金」を活用して建てられ、柱などの構造材には、せたなや今金のトドマツ集約材、外装や内装の一部に道南のスギ材を使用しています。

障害者に優しいバリアフリー設計となっていて、「オストメイト対応トイレ」を設置するなど、支援センターを利用する人や外出先でお困りになっている方も利用できます。

施設の主な利用目的は、障害を持った方々が幅広く社会参加が出来るように支援し、一般就労へつなげることも目的としています。

せたな町では支援センターの業務を「NPO法人せたな共同作業所ふれんど」に委託し、パンやピザの製造販売などの活動を行っています。

障がい者地域活動支援センター平面図



# 待望のせたな町障がい者 支援センターが完成!!

## 地産地消でよりおいしく

「ふれんど」のパンやピザには  
せたなの食材がたっぷり。瀬棚  
産の黒豚肉を使用した「黒豚カ  
ツサンド」を初め、北檜山産のユ  
リ根を使った「ユリ根あんぱ  
ん」、せたな産の南瓜「かぼちゃ  
ロール」などたくさんの品揃え。  
ピザにももちろんせたな産の  
食材が使われています。「ウイ  
ンナーピザ」「サラミピザ」「ペ  
コンピザ」など種類は15種類!

### 「ふれんど」の活動内容

#### ●パンの製造・販売

月・火・木・金曜日  
午前8時30分～午後1時  
ふれんど店内で販売、町内及び  
今金町において移動販売

#### ●ピザの製造・販売

水曜日  
午前8時30分～午後1時  
ふれんど店内で販売、町内に  
おいて移動販売



甘くてホウホウ  
「サツマイモロール」



瀬棚産の黒豚肉を使用  
「黒豚カツサンド」



子どもに1番人気!!  
「ドーナッツ」

### 高橋知事が 支援センターを訪問

平成22年12月13日、「障が  
い者地域活動支援センター」  
を高橋はるみ北海道知事が  
訪れました。

北檜山産のユリ根を使用  
した「ユリ根あんぱん」を試  
食した知事は「とてもおい  
いですね」とニコリ。

高橋せたな町長と支援セ  
ンターの活動などについて  
懇談したあと、知事から利  
用者の方々へ地産地消につ  
いてのお話するなど、た  
くさんの交流を持った一日  
となりました。



**せたな町障がい者地域活動  
支援センター（ふれんど）**  
☎0137・87・2283

### 障がい者地域活動支援センター（ふれんど）の利用について

#### ●利用時間

午前8時30分から午後4時まで  
※気軽においで下さい。

#### ●対象

町内に住所を有する在宅の障害者の方で、  
衣服の着脱、食事及び排泄等身辺自立ができ、  
集団生活が可能な方。

#### ●費用

利用料は無料です。食費等の実費負担があります。



NPO法人せたな共同作業所  
ふれんど事務局長

浅野 秀雄さん

HIDEO ASANO

### 地域とのつながりを大切に

「ふれんど」は、現在19人の利用  
者が通っています。ここが障害  
を持った方々の心のより所とな  
るような活動をしていきたいと  
思っています。

パンの販売では、北檜山区や  
大成区、今金町まで範囲を広げ  
ています。こうした活動や町内  
での職場体験を通じ、地域と繋  
がり、交流の輪が広がっていけ  
ば良いと思っています。

また、「昼食ボランティア」の  
皆さんが、利用者の昼食を作り

に来てくれます。販売している  
パンやピザには地元の食材を使  
用しています。これらは地域  
の方々から無償または格安で譲  
り受けたものです。このように  
町内の大勢の方々を支えられ、  
助けられて私たちも活動するこ  
とが出来ます。本当に感謝して  
います。ありがとうございます。

これからも地域との繋がりを  
大切にしていきたいと思いま  
す。